

のだネット通信



中核地域生活支援センター のだネット (千葉県委託事業・野田健康福祉圏域)

TEL 04-7127-5366 / FAX 04-7127-5367

〒270-0235 野田市尾崎840-32 / E-mail noda-net.kusunoki@nifty.com

<http://homepage2.nifty.com/noda-net/>

コーディネーター便り 『千葉県野田保健所母子保健推進協議会』の報告

野田保健所管内の母子保健、医療、福祉施策を推進するために設置された協議会が2月26日に開催され、医師会、助産師会、訪問看護ステーション、新生児・妊産婦訪問指導者、保健推進員会、関係行政機関から委員が出席しました。

年々減っている野田保健所管内の平成23年の出生数は1,141人。平成24年の出生数は1,081人、内2,500g未満の出生は100人。同年0～2才の子どもさんの6人が肺炎等でお亡くなりになっています。

子育ての孤立化を防ぎ、支援が必要な家庭に対して適切なサービス提供に結びつけ、地域の中で子どもが健やかに育成できる環境整備を図る目的で、生後4か月を迎える日までの赤ちゃんがいる全ての家庭を対象にした『乳児家庭全戸訪問事業』(こんにちは赤ちゃん事業)があります。野田市では保健師・助産師・保健推進員が平成24年は実人数1,373人を訪問し、健康管理上注意の必要な赤ちゃんを、より手厚く支援しています。

『養育支援訪問事業』は育児ストレス、産後うつ病、育児ノイローゼ等の問題によって、子育てに対して不安や孤立感等を抱える家庭や、様々な原因で養育支援が必要となっている家庭に対して子育て経験者等による育児・家事の援助又は保健師等による養育に関する指導助言等を訪問により受けることができます。例えば、未熟児や多胎児に対する育児支援・栄養指導。若年の養育者にたいする育児支援・指導。平成24年度は実人数23人、述べ91人に保健師・ヘルパー・子育てOBの訪問が実施されています。

平成24年度の『1歳6ヶ月児健康診査』の受診率は96.6%(1,187人)、『3歳児健康診査』の受診率は90.4%(1,210人)。未受診者(76人)に対して家庭訪問・電話等で把握(39人)がなされていますが、未把握(37人)の方で転出(10人)以外の居住地不明(1人)・拒否(1人)・に関しては虐待の心配もあり、早急の把握の対策が検討されています。

「健やか親子21」の課題の一つである『思春期の保健対策の強化と健康教育の推進』について、野田市、野田健康福祉センターで連携し小中学校に対し実施を希望する学校を募集し、『思春期健康育』・助産師による講話(100分)が平成24年度は小学校11校、中学校4校で実施されました。

又、『子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減』では野田市の児童虐待の統計が報告されました。平成24年度、身体的・性的・心理的虐待とネグレクトで実人数195人(内、前年度繰越人数110人) 述べ2,547件が家庭児童相談室による虐待相談対応件数です。野田市は平成23年度に比べ減少していますが、児童相談所における全国・千葉県の統計では増加の傾向です。子どもの健やかな成長の為に、関係者・関係機関が一体になった取り組みが必要です。



ひとりごはんを楽しむ会報告

1月5日のひとりごはんは雑煮でした。餡入りの餅を差し入れして下さった方がいて、はじめて餡入りの餅の雑煮を食べました！！白みそ仕立てで最後に青海苔をふりかけます。埼玉のある地域で食べられるらしいです。上品なお味で美味しかったです。

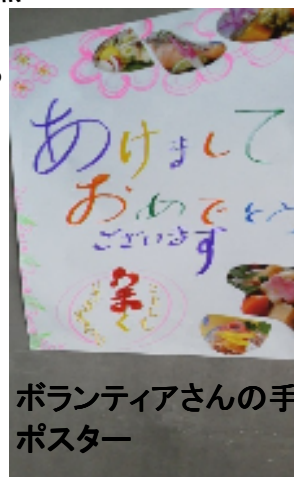
お雑煮は各家庭で色々なので話を聞くのも楽しいものでした。

2月は参加者が集まらず残念ながら中止となりました。

3月は参加者が現れることを願っています。(3/2開催) 食事作りや片づけが苦手だなと思っている方もいるかも知れませんが皆でやるとあつと言う間ですよ！

4月は6日に12時より野田市中心公民館調理実習室で開催します。

是非ご参加ください。



ボランティアさんの手作りポスター

記:五十嵐

障がいのある人に対する相談支援について

1. 障がい福祉サービス等の利用計画の作成(計画相談支援・障害児相談支援)

サービス等利用計画についての相談及び作成などの支援が必要だと認められる場合に、障がい者(児)の自立した生活を支え、障がい者(児)の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによりきめ細やかに支援するものです。

2. 地域生活への移行に向けた支援(地域移行・地域定着支援)

地域移行支援は、入所施設や精神科病院等からの退所・退院にあたって支援を要する者に対し、入所施設や精神科病院等における地域移行の取り組みと連携しつつ、地域移行に向けた支援を行うものです。

地域定着支援は、入所施設や精神科病院から退所・退院した者、家族との同居から一人暮らしに移行した者、地域生活が不安定な方に対し、地域生活を継続していくための支援を行うものです。

※指定内容

指定 特定 相談支援事業所⇒計画相談支援(サービス等利用計画作成)

指定 障害児 相談支援事業所⇒障害児相談支援(障害児支援利用計画作成)

指定 一般 相談支援事業所⇒地域相談支援(地域移行支援・地域定着支援)

現在野田市には6つの相談支援事業所があります。今号から一ヶ所ずつ紹介していきます。

相談支援事業所紹介 「相談支援事業所は一とふる」

指定内容: 特定・障害児

所在地: 野田市船形310 ケアホームほっと内1階

連絡先: 04-7197-5365

担当者: 上野(H24.4~)

開設日時: 月曜~金曜(祝日,8/13~15,12/29~1/3,法人が定める休日を除く)

担当者より:

野田市手をつなぐ親の会が母体となって出来た法人の為、法人内各事業所は知的障がい者の方々が主な利用者となっています。

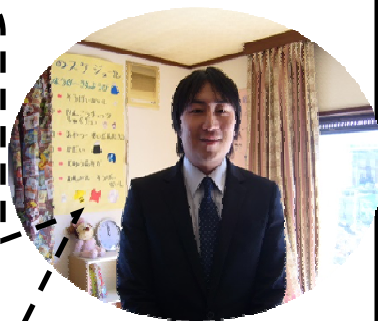
また市内に一つしかない「就労移行支援事業所」や「障害者就業・生活支援センター」を法人内に構えていますので、就労したいという方々の計画相談には是非「は一とふる」をご利用ください。

～新規事業所ご案内～ 放課後ディサービス santa(さんた)

この度、野田市木間ヶ瀬の千葉県立関宿高校のそばに放課後等ディサービスを開設致しました、特定非営利活動法人(NPO法人)Sant a(さんた)の岩瀬と申します。私共の開設致しました放課後等ディサービスとは、児童福祉法に基づいた通所支援事業所になります。対象年齢は6歳から18歳までの就学児となります。ご利用にあたっては、野田市より発行・交付される、『障害福祉サービス受給者証』が必要になります。ご不明な点がありましたら何でもご相談ください。

様々な個性を尊重し、一人一人の児童に寄り添い、沢山の経験から良い所を伸ばせるよう努めていきたいと考えています。

笑顔が溢れる暖かい場を目指してまいりますのでどうぞこれからよろしくお願いいたします。



代表の岩瀬さん



陽の当たる明るいお部屋です。



庭付きです♪

【お問い合わせ先】

担当: 岩瀬

TEL090-6108-7323

趣味の部屋

この「趣味の部屋」も3年目に入りました！

今後も障がいをお持ちの方に書いて貰った作品を掲載続けたいと思います。

今、絵の練習をしています。
少しずつ上手に描けるようになってきた気がします。

これからも頑張ります！

真田

作品はいつでも受け付けて
いますのでご連絡下さい！！

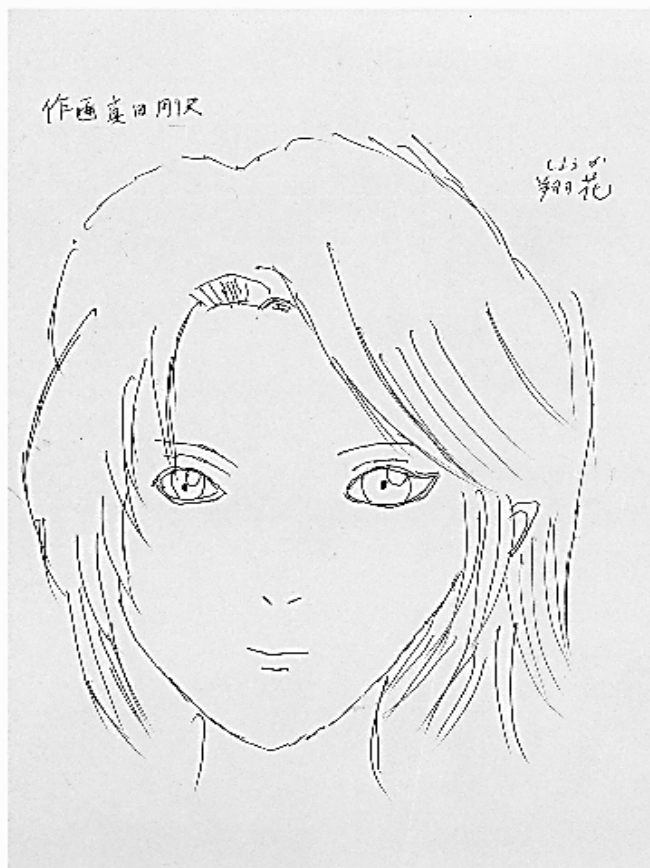
【お問い合わせ先】

中核地域生活支援センター
のだネット

担当: 五十嵐

TEL04-7127-5366

FAX04-7127-5367



(担当: 五十嵐)

平成25年度中核地域生活支援センターのだネット連絡調整会議報告

平成26年2月13日(木)13:30～野田市保健センター会議室にて開催されました。市内の関係機関から18名の方々に集まっていただき、のだネットの活動報告と事例報告及びグループホーム等支援ワーカーからの活動報告がありました。

家族の入院による緊急対応や触法関係の支援、障がいの認定がされないまま大人になって就職や生活の中で行き詰まる方への支援の中で感じている問題点について話し合われました。



(記:五十嵐)

【おしらせ】

野田圏域地域移行支援協議会主催

こころの作品展 作品募集

【応募方法】

◇募集内容 絵、詩、俳句、手作り品等

◇対象者 野田市在住、在勤の心の病や障がいをお持ちの方

◇方法 A3サイズ以下のもの。(大きさは相談に応じます)作品かメモに氏名(匿名・ペンネーム可)と連絡先を明記して下さい。相談支援センターいちいの木に連絡をいただければ取りに伺います。

◇応募締切 平成26年3月22日

◇応募上の注意 作品は展示終了後返却いたします。展示中破損が無いように注意致しますが万が一破損した場合はご了承ください。

【応募先・お問い合わせ先】

相談支援センターいちいの木(担当:菊田)

住所:野田市木間ヶ瀬3168

電話:04-7138-6003/FAX:04-7138-6004

こころの作品展 ご案内

◇日程 平成26年3月27日(木)
～3月28日(金)
10:00～14:00

◇会場 北コミュニティセンター1階
喫茶「四つ葉のクローバー」内

心の病を抱えながら地域で生活している方がいます。

そんな方々の日々の創作活動を披露する機会を設けました。作品を見て頂くことで、地域の人々とのつながりのきっかけになればと思います。



【編集後記】

2月に入ってからの2回の大雪…。大変な想いをされた方も多かったと思います。突然の災害に日頃の備えの大切さを再確認した出来事でした。

(相馬、金城、五十嵐、竹繁、五月女)